

## ■ 創設の背景・趣旨

運動部活動改革として示されている「新たな地域スポーツ環境」の構築にあたっては、ヒト、モノ、カネ、情報などの資源をいかに確保するかが重要となりますが、中でも、指導者の質の保証および人材の確保・育成が急務となっています。JSP0では、スポーツ指導の専門家として、『コーチ育成のための「モデル・コア・カリキュラム」』に基づき、JSP0公認スポーツ指導者を養成しており、令和4(2022)年度から教員免許状所持者向けの新たな資格として、すでに養成を開始している競技別指導者資格のスタートコーチ資格のひとつとして「スタートコーチ（教員免許状所持者）」の養成を開始します。運動部活動の顧問をされている教員のうち、スポーツ指導に積極的な教員については、兼職兼業の許可を得て「新たな地域スポーツ環境」でも指導いただけるように、本資格も含めて、JSP0公認スポーツ指導者資格を取得いただきたいと思います。



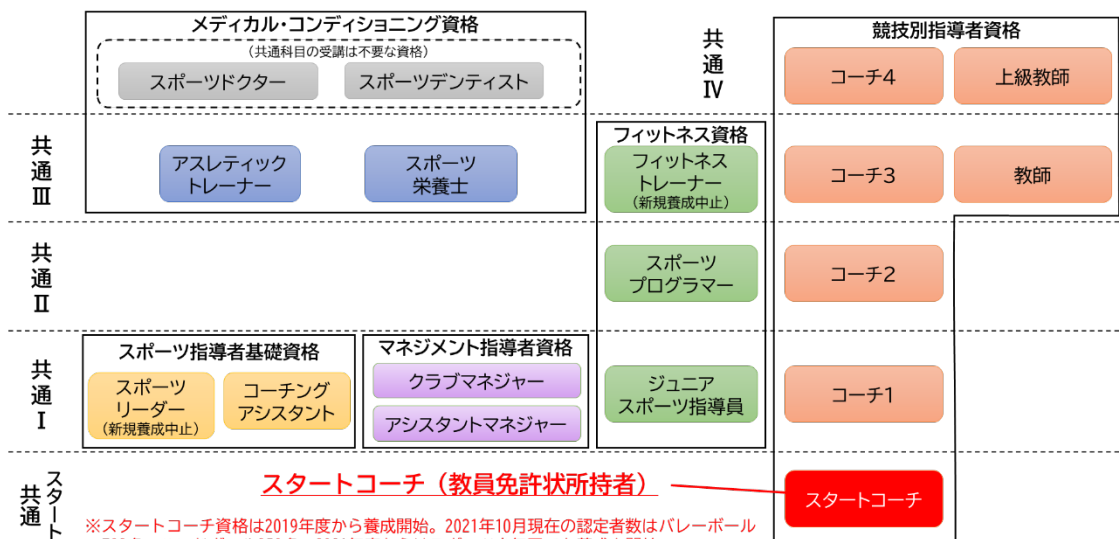
## ■ 資格概要

資格名称	スタートコーチ（教員免許状所持者）
講習形態	オンライン
カリキュラム	共通科目スタートコーチ 15h+専門科目 4h 以上
受講条件	教員免許状所持者 ※部活動指導経験者（指導期間等是不問。例えば初任者で部活動の顧問を担当することになった方が指導開始直後に受講する場合も受講を認める。）
費用	14,980円
	受講料 1,980円 ※教材(リファレンスブック)代：1,320円含む
	登録料 13,000円 ※4年間。初期登録手数料を含む。2023年4月登録以降は13,300円。
更新研修	有効期限の6か月前までに最低1回以上受講する必要がある。

## ■ 講習概要

教材・課題	すべてオンライン <受講期間：2か月～5か月(受講申込から資格認定まで)>
課題の内容	共通科目：オンラインテスト全50問(期間中何度でも回答可能) 専門科目：ハラスメント防止動画の視聴
修了基準	オンラインテストのクリア(60%以上の正答で合格)と動画視聴

## ■ JSP0公認スポーツ指導者資格における位置づけ



※スタートコーチ資格は2019年度から養成開始。2021年10月現在の認定者数はバレーボール783名、ハンドボール259名。2021年度からはスポーツ少年団でも養成を開始。